

関係者各位

2021年12月7日
日本スキー場開発株式会社

日本スキー場開発(株)パーソナルスポンサー岩淵麗楽選手 スノーボードワールドカップ「ビッグエア」で今季初優勝！

ワールドカップ通算7勝目。ビッグエア通算6勝目。

日本スキー場開発株式会社（本社：長野県北安曇郡白馬村、代表取締役社長：鈴木周平）の契約アスリート岩淵麗楽（いわぶちれいら）選手が、米国コロラド州で行われたスノーボードワールドカップビッグエア第2戦において、優勝したことをお知らせいたします。



2021年12月4日スティームポートスプリングズ（米コロラド州）で行われたスノーボードのワールドカップ、ビッグエアの第2戦において、岩淵選手は1回目で87.25点を挙げ、3回目には大技「バックサイド1260」を決め91.00点をマークし合計178.25点で今季初優勝をいたしました。

ビッグエアは巨大なジャンプ台（キッカー）でのトリックの難易度、完成度を競います。ワールドカップの決勝は、3回の試技のうち、得点の高い2回の採点を採用し順位が決定いたします。

岩淵選手はビッグエア・スロープスタイルにおいてワールドカップ通算7勝目。ビッグエアでは通算6勝目となりました。



●岩淵麗楽選手のコメント

オリンピック前の貴重な大会で優勝する事ができて本当に嬉しいです。内容的にもオリンピックを見据えてチャレンジする事ができて弾みがつきました。今回の優勝は本当に嬉しいですが、更に気を引き締めて今後の大会も頑張っていきます。応援本当にありがとうございました。

●岩淵麗楽選手（いわぶちれいら 2001年生まれ）

岩手県一関市出身 2014/2015シーズンからスノーボードスロープスタイルのナショナルチーム入り。2017/2018シーズンから初めてワールドカップなどの世界の舞台に立ち、平昌オリンピックでも4位入賞するなど、現在19歳にして多くの活躍をみせております。世界レベルで驚異的な成長をみせ、今後さらなる活躍が期待される日本を代表する若きアスリート。

●日本スキー場開発契約アスリート

小野塚 彩那（スキーハーフパイプ）、原 大智（モーグル）、川村 あんり（モーグル）、岩渕 麗楽（スノーボードビッグエア・スロープスタイル）、近藤 心音（スキースロープスタイル・ハーフパイプ）、平林 安里（マウンテンバイク）

<https://nippon-ski.jp/csr.php#athlete>

日本スキー場開発株式会社は、アスリート支援を通じてスポーツ文化の発展に貢献してまいります。

世界の頂点を目指して日々鍛錬している若きアスリートの支援や一般のスポーツ競技団体などへの支援を通じ、スポーツ文化の醸成や愛好者の裾野拡大にも貢献したいと考えております。皆様の温かい応援を引き続きよろしくお願いたします。

●日本スキー場開発グループ



【岐阜県】 めいほうスキー場



【長野県】 菅平高原スノーリゾート



【長野県】 竜王スキーパーク



【長野県】 栂池高原スキー場



【長野県】 八方尾根スキー場



【長野県】 鹿島槍スキー場



【長野県】 岩岳スキー場



【群馬県】 川場スキー場



【長野県】スパイシーレンタル

長野県 6 カ所、群馬県 1 カ所、岐阜県 1 カ所 計 8 スキー場とレンタルショップ複数店を運営。

非日常的な時間と空間を演出することにより、一人でも多くの方に自然の素晴らしさ、ウィンタースポーツの楽しさを味わって頂くことを最大の使命としています。

《本件に関するお問い合わせ先》

日本スキー場開発株式会社 広報担当 メール：nsd-information@nippon-ski.jp